

平成 30 年度四手井綱英記念賞 選考理由

受賞対象論文

岩崎敬二．2017．京都府海岸の外来固着性動物：2006 年と 2016 年の比較．地域自然史と保全，39（2）：83－98．

選考理由

近年世界各地の沿岸域で，非在来外来生物種が数多く記録されるようになり，陸上だけでなく，海洋についても外来種の情報収集が執られるようになった。その基本情報とは，生息状況の把握であり，それは，面的かつ時間的拡がりをもって示されることが重要である。しかし多くの情報は，特定時期の特定域での記録に留まるものである。

本研究は，日本海側に位置する京都府の海岸線においてそのほぼ全域をカバーする調査地点を設定し，各調査地点の付着性底生動物における外来種の占め方を，10 年を経て 2 回，同一の方法で調べた成果をまとめたものである。広範囲に亘る調査を，時期を違えて調べたことで，京都府の海岸線における外来海洋生物種の近年の変化傾向が明らかにされており，この種の日本の沿岸域での研究としては他に類をみないものとなっている。

さらに広範囲にわたる調査結果とその数値解析から，外来種は，塩分濃度が低く在来種が少ない海域に多いという海産外来生物の特徴も示されている。さらに内湾度の高い海岸で外来種の分布拡大がみられ，反対に内湾度の低い（開放型）海岸では外来種の分布縮小がみられることも，他の海域同様に見出している。

本論文の優れている点は，以上に加え，生物データだけでなく，環境条件のデータとして，自身の計測データ（水温，塩分濃度，内湾度）や，気象庁の気象データ，京都府の栄養塩類濃度データを取り入れて，これらを生物データと関連付けて考察しているところである。

以上の事由により，本研究を高く評価し，四手井綱英記念賞を授与することとした。

関西自然保護機構編集委員会
四手井綱英記念賞選考委員会

謝 辞

2016 年度から 2018 年度に投稿された原稿に対して，編集委員以外に下記のみなさまに査読いただきました。記してお礼申し上げます。

記

岩崎敬二

上原一彦

鳥居春己

山西良平

和田恵次

(五十音順 敬称略)

■ 関西自然保護機構ホームページ

<http://www.omnh.net/konc/>

■ 「地域自然史と保全」投稿規定・執筆要領

http://www.omnh.net/konc/toukou_kitei.pdf

■ 四手井綱英記念賞に関する内規

http://www.omnh.net/konc/shidei_naiki.pdf

■ 「地域自然史と保全」41 巻 1 号の PDF は以下の URL にて公開しています。

ログインのための ID とパスワードは KONC ニュースをご覧ください。

http://www.omnh.net/konc/konc_member